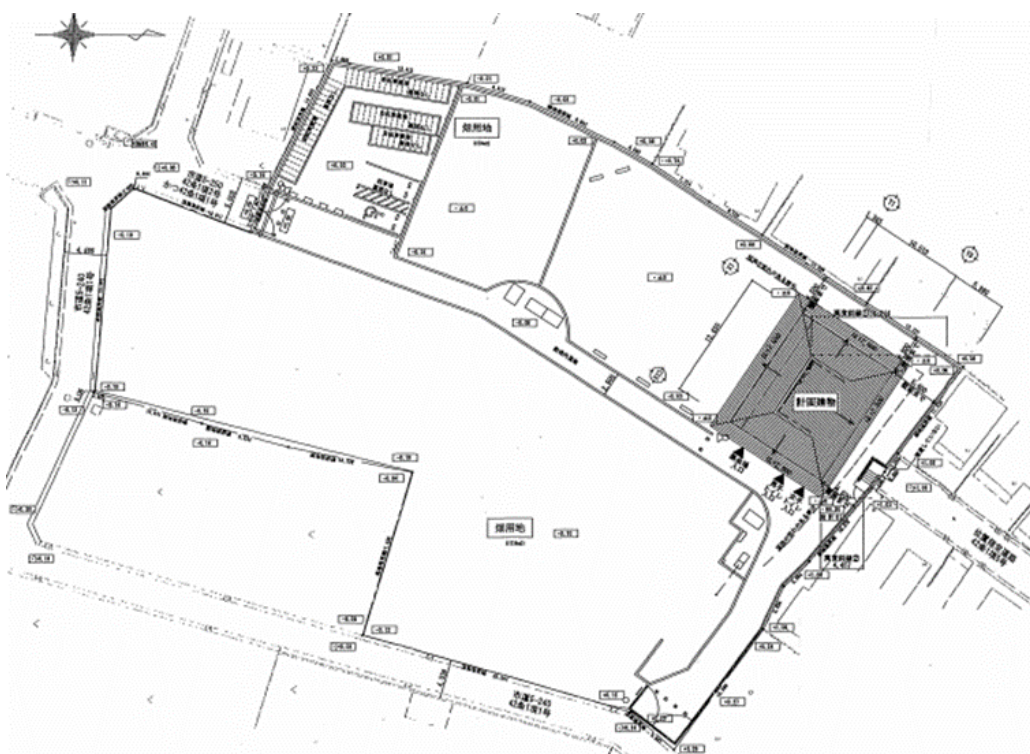


西府町農業公園整備工事が完了、体験学習施設（集会所、事務室など）も完成
～開園は2021年2月下旬に

伊藤久雄（認定NPO法人まちぼっと理事）

府中市が整備をすすめてきた「西府町農業公園」の整備工事が完了した（写真は12月6日、伊藤撮影）。市は運営事業者を募集、締め切りは今年（12月）の11日、プレゼンテーション（最終審査）1月下旬という日程だ。それで2月下旬には開園という予定だ。準備期間が十分とはとても思えないという疑問があるが、とりえず外観を写真で公開するとともに、農業公園全体図と体験学習施設平面図をご観いただきたい（図面はA3を縮小しているので分かりにくいにご容赦を）。

<農業公園全体図>



<施設の概要>

敷地面積 3,567.29 m²

畑用地 東側（図面下）1,738.2 m² 西側（図面上、ビニールハウス設置）279.2 m²

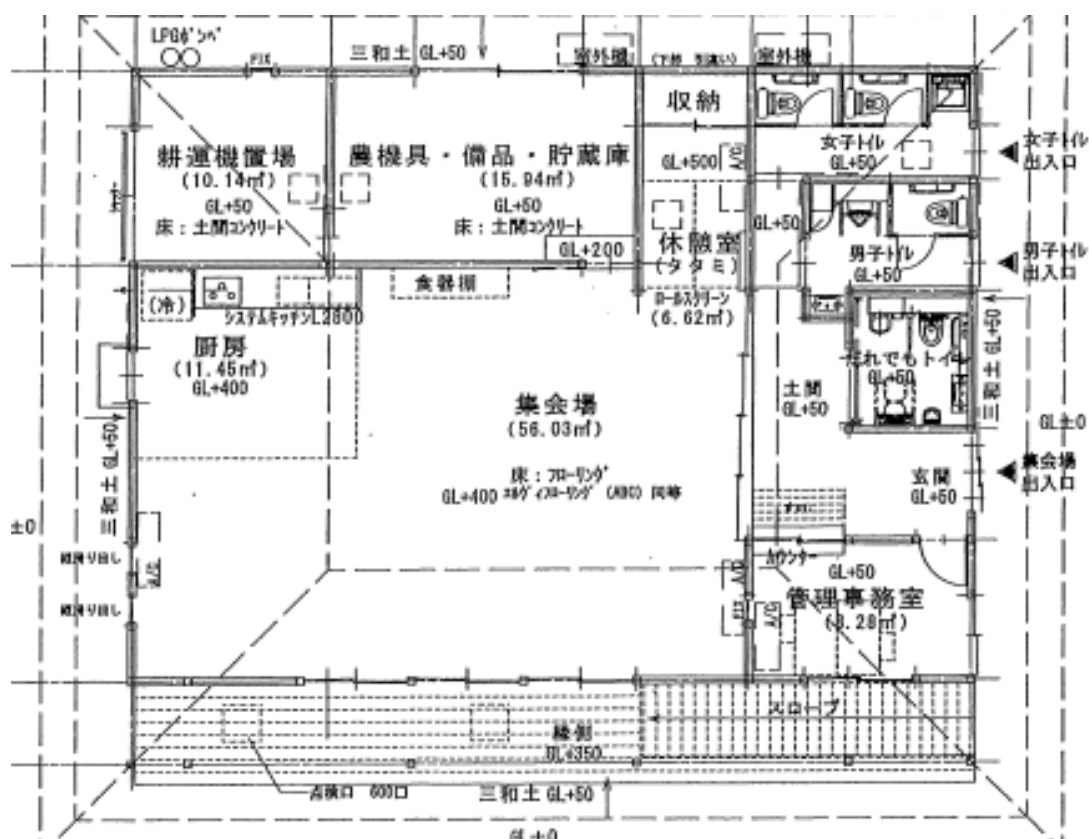
合計 2,017.4 m² 東側畑用地に田んぼ予定地（小規模）がある

芝生広場 体験学習施設の南側

体験学習施設 集会場 56.03 m²、管理事務室、厨房、耕運機・農機具等置場など
 述べ床面積 155.26 m²

その他 門扉 (2か所)、自動車・自転車等置場、手足洗い場 (2か所)、井戸、かまど
 ベンチ、パーゴラ (2か所)、災害用トイレなど

<体験学習施設平面図>



<施設写真>

- ◇ 入口 (南側、門扉)
 西府町農業公園の文字が
 右の柱にある



◇ 門扉東側の畑用地



◇ 正門すぐにある自動車・自転車置き場とあらかじめ設置されたビニールハウス



◇ 体験学習施設南側は芝生広場



◇ 体験学習施設東側の入口と手前の圃場（畑）



◇ 体験学習施設の東側に設置された井戸と洗い場



<農業公園で何をやるのか>

府中市が示している「西府町農業公園運営業務委託仕様書」によって業務内容をみると、おもに農業公園の園内の巡回、点検、維持管理と、農業体験イベントや農業体験講座等の企画、運営に関する業務の2つになる。私たち「府中かんきょう市民の会」が課題としてきたのは後者の業務であるので、その業務の概略を以下に示す。

◆ 農業体験イベントや農業体験講座等の企画、運営に関する業務

① イベント・講座の内容

- 農業体験イベント
市民を対象にした単発の種まき、収穫等の農業体験イベントの実施
- 農業体験講座
市民を対象とした継続英のある農業体験講座の実施
- 施設の防災機能を活用した防災訓練イベント
地元地域の住民を参加対象とした防災訓練イベントを実施

② 委託内容

- イベント・講座の企画立案
- 開催までの準備、開催時の運営全般

▽ ▽ ▽

以上のような農業体験イベントや農業体験講座等の企画、運営は相当なボリュームになるが、加えてここでは示さなかった農業公園の園内の巡回、点検、維持管理、学習交流施設

の維持管理がある。

年間委託料上限額 9,092,000 円（消費税、地方消費税を含む）でどのような事業者が応募し、選ばれるのか、1月下旬の最終審査を待ちたいと思う。

<参考資料>

府中市立西府町農業公園運營業務委託に関する公募型プロポーザルの実施について(令和 2 年 12 月 8 日更新)

https://www.city.fuchu.tokyo.jp/kurashi/nogyonituite/nogyokoen/nougyoukouen_proposal.html